

議会

ながのはらまち
だより

2020
JULY
7
No.124

5月臨時会や6月定例会の内容をお伝えします



QRコードから議会
だよりをダウンロード
できます



川原湯温泉あそびの基地NOA（駅前キャンプ場）

5月臨時会と6月定例会で こんなことが決まりました

○ 5月臨時会 (会期5/13)

専決処分		4件
組合設立		1件
補正予算		1件
合 計		 6件

主なものを当ページより掲載します。

○ 6月定例会 (会期6/12-19)

行政報告		3件
専決処分		1件
人事案件他		13件
財産取得		1件
条例制定・改正		7件
補正予算		4件
事業会計決算認定		2件
合 計		 31件



5月25日、全国で緊急事態宣言が解除されました。経済活動の緩和によって、人々の流れは活発になり、感染リスクが高まっています。国では、感染防止対策に「新しい生活様式」を示し実践するよう求めています。

町独自支援は、町民及び事業者の負担を少しでも解消するための施策です。今後も町民が必要とする対策に取り組むと共に、早急な収束を願います。

補正予算

新型コロナウイルス感染症 対策に町独自支援



■町独自支援一覧

事業名	内容
緊急子育て支援給付金・修学等世帯応援給付金	18歳以下の全ての児童2万円/人(2事業を合わせた内容)
地域活性化商品券支給事業(つなぐ・つながる商品券)	商品券1万円分/人
事業継続支援金支給事業	前年同月20%以上減収の町内中小企業、小規模事業者、個人経営者に対する給付金 10万円/事業者
愛郷ぐんまプロジェクト登録宿泊事業者支援事業	登録事業者に対し、宿泊客への感染予防対策として1千円/人
抗体検査委託事業	医療介護福祉に従事する者(無料)、町民希望者(一回のみ3千円/人)に対し抗体検査を実施
PCR検査の実施	県の委託を受けて西吾妻福祉病院組合で地域外来・検査センターを設置

抗体検査とは？

⇒過去に感染したウイルスなどの免疫を確認する検査。

■ 5 月臨時会で可決した議案一覧

議案番号	議案名	内 容	関連
承認	1 号	専決処分の承認 (税条例等の一部改正)	
	2 号	専決処分の承認 (国民健康保険税条例の一部改正)	7
	3 号	専決処分の承認 (令和元年度一般会計補正予算)	
	4 号	専決処分の承認 (令和2年度一般会計補正予算)	4
議案	1 号	吾妻環境施設組合の設立	
	2 号	令和2年度一般会計補正予算	4

■ 6 月定例会で可決した議案一覧

議案番号	議案名	内 容	関連
報告	1 号 3 号	令和元年度一般会計・2 特別会予算繰越明許費繰越計算書の報告	
承認	1 号	専決処分の承認 (令和2年度一般会計補正予算)	4
同意	1 号	農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意	
	2 号 13 号	農業委員会委員の任命同意	7
議案	1 号	財産の取得 (消防ポンプ自動車購入)	
	2 号	固定資産評価審査委員会条例の一部改正	
	3 号	国民健康保険条例の一部改正	6
	4 号	介護保険条例の一部改正	6
	5 号	税条例の一部改正	
	6 号	国民健康保険税条例の一部改正	7
	7 号	川原畑地域振興施設の設置及び管理に関する条例制定	6
	8 号	公園等の設置及び管理に関する条例制定	6
	9 号 12 号	令和2年度一般会計・3 特別会計補正予算	4
認定	1 号 2 号	令和元年度2 事業会計決算認定	5



認定農業者とは？

⇒農業経営基盤強化法などに基つき農業者または法人が計画を町に提出し、認定を受けること。現在、町内の認定者数は、52 名。

新型コロナウイルス感染症対策に重点



一般会計補正額一覧（千円以下切捨）

■ 5月臨時会（5/13）

一般会計補正予算（第1号）〔専決処分〕

5億6,220万円増額（計56億1,601万円）

一般会計補正予算（第2号）

4,171万円増額（計56億5,772万円）

■ 6月定例会（6/12・19）

一般会計補正予算（第3号）〔専決処分〕

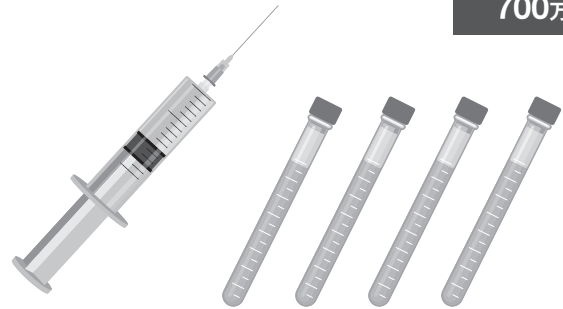
8,787万円増額（計57億4,560万円）

一般会計補正予算（第4号）

2億991万円増額（計59億5,551万円）

—主な補正内容—

700万円



抗体検査委託事業

300万円



愛郷ぐんまプロジェクト登録宿泊事業者支援事業

6,994万円



ICT教育環境整備事業（GIGAスクール構想）

742万円



旧狩宿茶屋本陣基本設計策定業務

■表 特別会計補正予算一覧（6月定例会）

特別会計	補正額	補正後総額
国民健康保険	100万円	7億6,725万円
へき地診療所	36万円	8,900万円
公共下水道事業	3,300万円	1億1,772万円 (千円以下切捨)



決算認定

2 水道事業
経営状態良化

令和元年度浅間高原水道事業・北軽井沢簡易水道事業会計決算を認定しました（6月19日・定例会）。

浅間高原水道は給水区域内が全て別荘地と特殊事情の中、効率的な管理運営に努め、北軽井沢簡

易水道の両会計とも、昨年度に引き続き純利益をあげています。近年は施設や管路の老朽化が課題となり更新が検討されていますが、長期間にわたるため未だ厳しい状況にあります。

■表 令和元年度各事業会計決算概要（消費税込・千円以下切捨）

会計名	決算額	前年度決算額	前年度比
浅間高原水道	収益的収入	4,374万円	97.4%
	収益的支出	3,967万円	91.2%
	資本的収入	—	—
	資本的支出	225万円	18.3%
北軽井沢簡易水道	収益的収入	6,327万円	96.3%
	収益的支出	5,322万円	100.5%
	資本的収入	918万円	94.1%
	資本的支出	2,594万円	63.0%

【浅間高原水道】

第一観光開発株式会社や三井不動産株式会社の持つ別荘地や浅間園区域へ配水する上水道のこと。

【北軽井沢簡易水道】

応桑・北軽井沢区域（嬬恋村大字鎌原地区の一部）へ配水する簡易水道のこと。

質疑応答

緊急経済対策の申請数は

問 星河議員 町緊急経済対策補助金による補助10件分の内、申請予定数は。

10件

国補助制度変更により半額補助

答 産業課長 当初、10件300万円を想定していた。途中で国補助制度が変更となり保証料の全額、または条件により半額を国で補助することになった。結果、町では、国の半額補助に対して残りを負担することになる。

やまどりの運営状況は

問 牧山議員 やまどりの運営法人が変わり2ヶ月経過。状況はどうか。

良好、今後に期待

答 町民生活課長 指定管理者のチャレンジドらいふは利用者から良い評判。食事は、ご飯、味噌汁を指定管理者が用意、おかずは町内飲食店より取り寄せている。今後の運営が期待される。

障害者優先調達の考えは

問 牧山議員 障害者優先調達をどう考えているのか。

委託に向けて今後補正対応

答 町民生活課長 今までは、チャレンジドらいふより打診があり、実績もあることから9月補正予算で受けられる体制整備を進める。

ICT構築整備の校内とは、運用は

問 黒岩議員 G I G Aスクール構想で校内構築業務とあるが、

小中学校全部か。また、構築業務の内容と運用時期は。

管内全ての小中学校、運用は未定

答 教育課長 管内全ての小中学校を整備。業務内容は、機器設置数、電波干渉がないかの設計。工期は年度内だが運用開始は未定。

管渠築造工事の場所と進捗は

問 黒岩議員 管渠築造工事の場所は。どの程度完成（進捗）するのか。

下流4地区で実施、7月完成予定

答 上下水道課長 主に横壁、林、川原湯、川原畑のマンホールポンプ。工事に若干遅れはあるが、振興施設関連のオープンに向けて7月ごろ完成。

障害者優先調達について

⇒今年4月法律が施行。自治体などが障害者就労施設などへ積極的に業務などの発注に努めることが示されている。

■表1 公園の名称及び位置

名 称	位 置
ハツ場沢自然公園	川原畑
温井沢桜公園	川原畑
川原湯温泉駅前公園	川原湯

■表2 川原畑地域振興施設利用料金

使用区分	利用区分	利用料
ホール・物販コーナー (約40㎡)	面積割	1㎡あたり1,000円以下／月
	売上割	売上額の10%以内の額

条例制定

管理・使用料など
規定を整備

ハツ場ダム関連事業により整備された3公園（表1）の利用開始に向けた管理規定及び横壁地域振興施設の指定管理に伴う利用料（表2）などを整備する条例を制定しました。



川原湯温泉駅前公園

健康保険

国保被保険者に
傷病手当金支給

給与等の支払いを受けている被保険者が新型コロナウイルスの感染または感染の疑いで事業主から十分な報酬などを受けられないときに傷病手当金が支給となりました。

要件は、新型コロナウイルス感染症の感染で4日以上休業し、休業期間中の給与などの支払いを受けていないことなどです。

政令の一部改正に伴い、消費税引き上げによる増収分を財源に低所得者（表）及び新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少などが見込まれる場合（要件）において介護保険料の軽減措置が適用になりました。

■表 低所得者に対する介護保険料の新旧対照表（第4段階～第9段階は変更なし）

段階	説 明	改正前 年額	改正後 年額
1	生活保護受給者・世帯全員が町民税非課税かつ本人の年金収入が80万円以下	23,400円	18,800円
2	世帯全員が町民税非課税かつ本人の年金収入が80万円超120万円以下	39,000円	31,200円
3	世帯全員が町民税非課税かつ本人の年金収入が120万円超	45,300円	43,700円

■要件 新型コロナウイルス感染症の影響による減免
(以下の①②のどちらかに該当)

- ①主たる生計維持者が死亡し、または重篤な傷病を負う。
- ②主たる生計維持者の事業収入等が前年の3割以上減少及び減少が見込まれる所得以外の前年所得合計が400万円以下。

介護保険

低所得者など
保険料を軽減

傷病とは？

⇒疾患（病気）と外傷を総称した呼称。

■表1 課税限度額 新旧比較表

区 分	改正前	改正後
基礎課税限度額	61万円	63万円
介護納付金課税額	16万円	17万円

■表2 軽減判定所得基準額 新旧比較表

軽減割合	改正前	改正後
5割	28万円	28万5千円
2割	51万円	52万円

■要件 新型コロナウイルス感染症の影響による減免
(以下の①②のどちらかに該当)

- ①主たる生計維持者が死亡し、または重篤な傷病を負った世帯。
- ②主たる生計維持者の事業収入等が前年の3割以上減少及び前年合計所得額1,000万円以下並びに減少した所得以外の前年所得合計が400万円以下の世帯。

法改正に伴う国保税の課税限度額などの引き上げ（表1、2）、また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、感染症の影響で一定程度収入が減少したなどの世帯（要件）に対し国民健康保険税の減免措置が適用になりました。

国 保 税

新型コロナの影響で 減収など減免適用

農業委員会委員12名を 全員一致で同意

町農業委員会委員の任期満了に伴う任命について、12名を全員一致で同意しました。なお、今回任命された委員の任期は、7月20日より3年間となります。

■表 町農業委員会委員一覧（敬称略・順不同）

氏 名	地区名	新再別	氏 名	地区名	新再別
金子 一夫	横 壁	新任	入 澤 春 子	応 桑	新任
渡 一彦	林	再任	佐 藤 誠	応 桑	再任
佐 藤 良平	長野原	再任	倉 田 とし子	応 桑	再任
湯 本 輝男	大 津	新任	齋 藤 利 恵	北軽井沢	新任
熊 川 美津男	古 森	新任	田 中 亨	北軽井沢	新任
篠 原 進	与喜屋	再任	小 金 澤 忠彦	北軽井沢	再任

宝くじ公式サイトで
宝くじを購入できる
ようになりました！

宝くじ公式サイトはコチラから



お得な特典、便利なサービスいろいろ！宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1

「宝くじ公式サイト」を検索！
メールアドレスの登録
(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、
宝くじ公式サイトの新規会員登録ページで
メールアドレスを
登録(仮登録)します。

STEP2 会員情報の入力(会員登録)

- 入力いただいたメールアドレス宛に、
メールが届きます。
- メールに記載されている
会員登録用のURLをクリックします。
- 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を
入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、
引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、
宝くじを購入するための
「クレジットカード情報」および
当せん金のお受け取りに利用する
「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの
「ネット購入」がご利用
いただけるようになります！

本件に関する
お問い合わせ先

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

要望活動

町長、教育長へ

新型コロナウイルス感染症
対策の要望書提出

5月21日（木）、町議会として新型コロナウイルス感染症対策の要望書を町長、教育長へ提出しました。町民の不安や負担の解消のため、①拡散する情報の集約、提供を迅速に行うこと、②町民などに対する断続的な支援、③日頃の感染防止やPCR検査の体制整備を行うことの3項目となっています。



要望活動

萩原渉県議会議長へ
要望活動

萩原渉県議会議長と町議会議員との懇談会が6月24日（水）、県議会議長室に於いて行われました。多忙なスケジュールの中、限られた時間でしが有意義な懇談となりました。合わせて、コロナ禍による地域経済の回復及び活性化の積極的な取り組みや上信自動車道早期完成に向けての要望書を提出しました。



現地視察

産業建設常任委員会

台風19号災害年度内に完全復旧目指す

6月26日（金）、産業建設常任委員会による台風19号災害の復旧状況について、現地視察を実施しました。町発注による工事35箇所の内、主に幹線道路などで発生した災害を中心に状況を確認しました。多くの工事は、復旧に向けて鋭意進められていましたが、一部地域で複数の災害が発生した現場では、作業工程などの調整に苦慮していました。今年度中には、全ての災害現場が復旧する予定となっています。



町道9-9号線アテロ地内（小代側）



町道9-9号線アテロ地内（小菅側）



町道北軽湯沢線（大学村地内）

5月31日までに受理された請願・陳情は6月議会定例会初日（12日）に所管の委員会へ付託され、同日開かれた各常任委員会にて審議されました。審議の結果については次の表のとおりです。



■表1 請願・陳情の審査結果一覧（総務文教常任委員会付託分）

受理番号	件名	提出者	内容	結果
5号	応桑多目的集会施設改修についての陳情	応桑区長 浅井 幸雄	応桑多目的集会施設の改修（補助）を求めるもの	採択 (30%補助)
7号	街路灯のLED電球交換についての陳情	北軽井沢区長 愛敬 和雄	水銀灯式街路灯LED電球交換（補助）を求めるもの	採択 (30%補助)
12号	西吾妻地域に於いてPCR検査及び抗体検査が受けられる体制整備についての陳情	長野原町商工会長 竹内 猶則 長野原町建友会長 吉澤 孝 長野原観光協会会長 櫻井 芳樹	西吾妻地域に於いてPCR検査が受けられるよう関係機関への働きかけを求めるもの	採択 (抗体検査は実施に向け準備中、PCR検査は関係機関と調整のうえ実施)
18号	ゴミ集積所不法投棄対策についての陳情	北軽井沢区長 愛敬 和雄	旧北軽井沢住民センターのゴミ集積所における不法投棄対策を求めるもの	採択 (監視カメラ設置、その他の対策は担当課と調整のうえ対応)

■表2 請願・陳情の審査結果一覧（産業建設常任委員会付託分）

受理番号	件名	提出者	内容	結果
6号	町道舗装工事及びU字溝敷設についての陳情	大津区長 樋口 正	町道6-23号線の一部未舗装部分による砂塵被害を防ぐ舗装工事並びに雨水処理用のU字溝の敷設を求めるもの	採択 (陳情箇所内、一部西側のおよそ35mの区間について舗装工事及び側溝の整備を実施)
8号	町道舗装補修についての陳情	北軽井沢区長 愛敬 和雄	町道10-5号線舗装補修を求めるもの	採択 (年次計画で対応)
9号	町道横断側溝補修についての陳情	北軽井沢区長 愛敬 和雄	町道10-69号線横断側溝補修を求めるもの	採択 (補修工事を実施)
10号	町道側溝蓋設置についての陳情	北軽井沢区長 愛敬 和雄	町道10-66号線側溝蓋設置を求めるもの	採択 (年次計画で対応)
11号	羽根尾沢及び遠西沢の土砂撤去についての陳情	羽根尾区長 唐澤 克幸	羽根尾沢及び遠西沢の大雨等による災害防止対策（土砂撤去）を求めるもの	採択 (関係機関へ要望)
13号	町道側溝改修、溝蓋設置についての陳情	応桑区長 一場 良一	町道田通吾妻線の側溝改修と町道田通吾妻線及び町道9-32号線の溝蓋設置を求めるもの	採択 (年次計画で対応)
14号	町道の排水対策についての陳情	応桑区長 一場 良一	田通墓地前道路の降雨時の排水対策を求めるもの	採択 (横断溝設置工事で対応)
15号	町有地の立木伐採についての陳情	応桑区長 一場 良一	町有地の立木伐採を求めるもの	採択 (調査後対応)
16号	町道の認定及び道路整備についての陳情	応桑区長 一場 良一	町の公衆用道路を町道認定し、道路整備を求めるもの	趣旨採択 (調査後検討)
17号	町道からの雨水流入対策についての陳情	与喜屋区長 丸山 茂	町道大津与喜屋線山久保橋の先、田畑道路排水流入対策を求めるもの	採択 (コンクリート構造物設置で対応)

ここが知りたい！

一般質問

質問者	質問内容	ページ
黒岩 巧 議員	①新型コロナウイルス感染症対策に関する 議会からの要望に関する対応について ②リモートワーク・企業誘致と移住・定住 及び空き家対策について	11
牧山 明 議員	①新型コロナウイルスの第2波、第3波に 対する備えは ②持続可能な地域振興計画の確立を	12
萩原 宗仁 議員	町長の思い描く長野原町とは	13
星河 明彦 議員	群馬TVデータ放送を使った、町民への 情報提供について	14
梶野 寛丈 議員	未来を担う地域の子ども達について	15

※紙面の都合により要約・省略などの編集を行っておりますのでご了承ください。

議会傍聴のご案内

あなたも議会を 傍聴しませんか？

議会定例会や臨時会の様子はどなたでも傍聴することができます。

傍聴される際は議会開催日に議場までお越しいただき、受付票に必要事項を記入した後、受付箱に投函して傍聴をお願いします。

なお開会時間は開催日により異なり「くらしのカレンダー」などで掲載している日程も変更となる場合があります。また新型コロナウイルス感染拡大防止のため発熱など体調の悪い方の傍聴はご遠慮いただいています。傍聴を希望される方はあらかじめ長野原町議会事務局（☎0279・82・3019）までお問い合わせください。

次回定例会は…

令和2年9月定例会

1日（火）

8日（火）

16日（水）

議会を傍聴された方からのご意見について

6月定例議会を傍聴されました牧山明美様より議会のインターネット配信についてご意見をいただきました。この議会のインターネット配信につきましては広報委員会でも実施の方向で検討を進めていますのでご理解下さいますようお願いいたします。

ここが知りたい!

一般質問



くろいわ たくみ
黒岩 巧 議員

①新型コロナウイルス感染症対策に関する議会からの要望についての対応は

②リモートワーク・企業誘致、移住・定住及び空き家対策は

①要望された対策を実施・継続していく
②町内関係団体と連携して情報収集、PRを実施していく

問

①5月21日付けで議会から提出した

要望書に示した「各種情報対策」「独自支援対策」「感染防止対策」の3項目について、現在の町としての対応状況と今後の予定は。また町内事業者の現状について状況が把握されていないと対策が立てられないと思うが、調査・確認を行っているか伺いたい。

②今回の新型コロナウイルス感染拡大でリモートワーク・田舎暮らしが注目されている。リモートワーク・企業誘致と移住定住及び空き家対策を複合的に絡めて推進するチャンスだと思うが町長の考えを伺いたい。

答

町長 ①「各種情報対策」はホーム

ページに助成金及び給付金等一覧を掲載している。今後も新たな支援策等の情報を随時更新していきたい。次に「独自支援対策」は町民全員を対象とした商品券の配付、子育て世帯や事業者への支援等既に実施している。引き続き経済活性化対策も考慮し検討したい。

次に「感染防止対策」

は病院・介護施設等へのマスクや消毒液の配付及び主要な公共施設への消毒液設置などを継続実施していきたい。また群馬県の協力も得て西吾妻福祉病院でのPCR検査が実施可能となった。なお町内事業者の状況につい

ては既に商工会等関係団体と協議連携を進めているが、更に各種支援策が実施できるよう調査確認作業を行いたい。

②企業誘致及び移住希

望者に対応するため、空き家バンクの物件数増加に取り組む手段として町内関係団体等と連携し空き家の情報収集と物件をホームページに掲載し周知していきたい。また移住定住相談会で環境の良さや首都圏との近さをアピールしオフィス移転もPRしていきたい。

問

①町内事業者の支援については今後

も調査確認作業をしっかりと行い対応をお願いしたい。

②以前同様の質問をした際に光ファイバー網を利用してIT関連企業・ベンチャー企業・ウエブ

答

町長 ①コロナウイルス対策につい

ては今後も議会と行政が連携を密にして対策をしっかりと行いたい。

②リモートワーク・移

住定住等の対策は行政だけでは出来ない。地元には豊富な人材が沢山いる。廃校舎の再利用も含め沢山の方々の意見を伺いながら今後も対策を進めて行きたい。

①新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に対する備えは ②持続可能な地域振興計画の確立を



まきやま あきら
牧山 明 議員

①抗体検査の実施とPCR検査が可能に ②SDGsの視点を反映させ行政運営を行う

問

①国による緊急事態宣言解除を受け地域の生活や学校再開、経済活動の再開等が始まっている中で第2波、第3波の感染拡大に対する国の対策は不十分のように感じる。唾液をサンプルにしたPCR検査の実施拡充も検討されているようだが町はどのような対策をとるのか考えを伺いたい。

②地域振興の基本は農業・観光業・建設、建築業・製造業・小売業などの振興と医療や介護、福祉などの事業所、サービス業などの持続可能な発展と考えるが、今回の新型コロナウイルスの感染拡大で今までと異なる対応が求められている。こ

れはSDGsの考え方に通じるものがあると思う。今後この考え方を取り入れ、町民の声を聞きながら民主的、合理的に地域振興に取り組む考えを伺いたい。

答

町長 ①抗体検査の実施により収集できる各種データの活用と西吾妻福祉病院で実施可能となったPCR検査によつて身近な検査体制が構築され地域での早期発見、感染拡大防止に繋がると考える。

②長野原町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定でSDGsの視点を反映させ、事務事業の効率化や環境面に配慮し将来に持続可能な目標を掲

げ行政運営を行って行きたい。また一般社団法人つなぐカンパニーなのはらは、長野原町が持続し発展していくため、行政と地域住民が一体となり地域づくりを行う組織と位置付け、合理的かつ民主的なまちづくりが実現できると期待している。

問

①町内で陽性者が出た場合の隔離の方法は何か考えているか。またこれから迎える豪雨シーズンに向けた避難所の対策は。

②町の地域振興計画を策定するうえで大事なことは多種多様な業種が存在し、それぞれの戦略が考えられる中でこれら様々な業種の方たちと町・議会が十分な意見交換を行った計画策定でなければ実効性はないと思うがどうか。

答

町長 ①隔離に関しては医師や県の担当者との協議を行っているが、県が用意したホテルや病院などを考えている。避難所については町内の各避難所で複数の部屋等に分散させるなどの対応を行いたい。また跡見学園等のご協力を頂き災害時には施設を避難所として活用し別荘利用者や観光客用に対応したいと考えている。

②今年度の施政方針の中で、今年は様々な産業の人達と向き合う年としたいと述べた。様々な業種毎に集まり色々な意見が聞けることはSDGsの考えに通じるところがあると思う。また今後はこれらの意見交換の場に議員の方々も加わってもらえたらいいと思う。

ここが知りたい!

一般質問



町長の思い描く 長野原町とは

全ての住民が輝き、 活気溢れる町

問

昭和27年より約68年の年月を費やし、令和2年3月31日に八ッ場ダムが完成し、生活再建事業及びインフラ事業等が完成していくことにより、長野原町を取り囲む環境も変化し、新しいステージに入って行く事と思うが、5年後、10年後の町長の思い描く長野原町のあるべき姿とはどのような町か。

答

町長 今年度は、昨年度末に長年の紆余曲折を経て漸く八ッ場ダムが完成し今後の5年先、10年先の長野原町をしつかりと見据えていく重要な節目の年になると捉えている。また人と

問

町長が思い描く長野原町をつくるために、今後どのような町にしたいと考えているか。

地域をつなぐ・人を育てる事を目標に町民皆様と関連事業を進めていく新たなスタートの年になると位置付けている。

また、八ッ場ダム事業で整備された施設を充分に活用するため、関係団体等と連携を図り八ッ場から浅間までの地域をつなぎ町全体の産業及び観光振興を図っていききたい。

将来、町の人口減少が予想されるが小さくても活気があり、住民一人ひとりが輝き、持続可能な町にしたい。

答

またより良い町づくりをするために最も重要な事は何か。

町長 長野原町はダム関連で始まった下流都県との繋がりの中で、これまで多くの子どもたちが長野原町を訪れ水の大切さや浅間高原の自然の素晴らしさを体験した。これからも沢山の子もたちが長野原町を訪れ、賑わいのある町づくりをしたい。また長野原町は以前と比べ大きく環境が変わったと思う。しかしどんなに環境が変わっても人の意識が変わらなければ良い方向には向かないと思う。それには5年先・10年先に様々な分野で新たな人材が活躍できる町をつくるためにリーダーを育成して行くことと同時に女性が活躍できる町にしていこうとが重要だと思う。



本会議の様子



群馬TVデータ放送を使った、 町民への情報提供について



ほしかわ
星 明彦

あきひこ
明彦 議員

**調査を行い、
検討したい**

問 現在、町民への情報伝達の方法として回覧板・防災無線・每户配付・町のホームページ等で情報提供しているが、大切な情報であつても町民に周知できておらず情報提供方法が課題となっている。そこで、群馬TVで行つてゐるデータ放送を活用して、テレビでいつでも町の情報を得られるようにしてはどうか町長の考えを伺いたい。

答 町長 昨年度から二箇年に渡り、地域住民への情報伝達の品質向上確保のため、デジタル防災行政無線の整備を行っている。近年、住

民ニーズの多様化やライフスタイルの変容などにより、多様な公共サービスの提供を求められているが地域コミュニティ形成を図る上で回覧板は必要な情報伝達手段のひとつと考えているが、TVデータ放送の活用についても調査等を行い検討していきたい。

問 長野原町の世帯数は現在およそ2,500世帯程あり、その内70歳以上の一人世帯が363世帯程いるが、こうした高齢者世帯の方々はパソコンなどの機器が無い世帯も多く町のホームページなどの活用が出来ない世帯であると思

う。しかしながらこうした高齢者世帯でもテレビはあると思うのでテレビを活用した情報伝達は有効な手段であると思う。今の群馬TVのシステムであれば一箇月35,000円程の費用で放送可能であるとのことであり回覧板等に要する紙代と比較してもそんなに高額の費用ではないと思うがどうか。

思うが、高齢者の方々がどれくらい携帯電話を保有しているのかなどの課題もある。町民全ての方々に正確な情報を迅速に伝達させることは行政の永遠のテーマであると思うが、TVデータ放送システムも含め高齢者等にも配慮した情報伝達の方法を今後調査、検討して行きたい。

答 町長 現在、町民の方々が携帯電話をどれくらい保有しているのか分からないが、町からの情報発信のひとつにオクレンジャーという手段がある。現在の登録者数は600人、700人程であり、まだまだ周知されていない現状があるが携帯電話保有率の高い現代社会において、携帯電話を利用した情報伝達の方法も考えられると





かじの ひろたけ
梶野 寛丈 議員

子ども達の将来に必要な教育とは

町の教育大綱の実施と地域と連携した教育行政の実施

問

① 文部科学省が推進するGIGAスクール構想について、新型コロナウイルス感染症拡大を受け事業の前倒しが進められており、町でも準備が進められていると思うが、その進捗状況と今後の予定を伺いたい。

② 地域の教育について、現在子ども達には新型コロナウイルスの影響や時代の変化等に伴い強制的な変化が求められている。こうした変化を迎えた今、改めて広い視野で子ども達を捉えて行く必要があると思う。自然溢れる長野原町の子ども達でさえも外で遊ぶ機会が減っていると感じている。野外での遊びは子どもの成長過程に於いてとても重要な事だと思う。未来を担う地域の子ども達

答

教育長

① 現在の時代を生き延びて行くために何が必要と思うか伺いたい。

① 現在、一人一台端末については、群馬県がこれから端末の仕様書を示す予定で、県内自治体での共同調達を視野に入れた整備を進めている。

② 今、子ども達に必要な力として「生きる力」が求められている。「生きる力」とは自ら課題を見つけて、自ら学び考え、主体的に判断し行動でき、問題を解決する資質や能力であり、自らを律しつ

つ、他人とも協調し、他人を思いやる心などの豊かな人間性であり、たくましく生きるための体力である。これを受け長野原町では長野原町教育大綱の基本理念である「自立と共生」を「生きる力」と捉え、子ども達の健やかな成長を目標に学校教育を行っている。さらに学校だけでなく家庭や地域など社会全体で子ども達の教育に取り組むために保護者や地域の方々と連携を深めた教育行政を今後も推進して行きたい。

問

① 時代の変化に対応するICT化はなるべく早く進めていたきたい。

② 地域との連携について現状の課題は何なのか、必要なことは子どもの学びや地域との連携のために独自の具体的な構想を考へることだと思

答

教育長

具体的な考えはあるか。

① 今、GIGAスクール構想とは別に小中学生全員にズームによるオンライン学習の練習をしている。ICTについては先生方にも得意、不得意があるが皆で同じ方向を向き上手く教育の中に活用できるようにして行きたい。

② 地域との連携の現状については、これまででもシーサイドスクールやキャンプなどの野外活動やカルタ大会や地域の行事などへの子ども達の参加など地域の大人達と関わる行事が沢山ある。また大人が子ども達のために何が出来るかを話し合う組織も沢山あるので今後もこうした行事や組織を大切にしてこれからも学校と地域が連携して子ども達を育てて行きたい。

編集後記

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、感染された皆様には心からお見舞い申し上げます。また、医療従事者の皆様、感染拡大防止のためにご尽力いただいている皆様には心から敬意を表します。

アフターコロナ・ウィズコロナで、新しい生活様式が求められています。町民の皆様・町当局・議会・みなで力を合わせてこの難局を乗り越えましょう。

◎広報委員

委員長	黒岩 巧
委員	牧山 明
	萩原 宗仁
梶野 寛丈	

7月18日（土）運行開始！！

水陸両用バス「八ッ場にゃがてん号」は、7月18日（土）に運行開始となりました。八ッ場あがつま湖を優雅に進む姿をお楽しみください。

このバスツアーの正式名称は「八ッ場にゃがのはら・天五色大天狗ツアー」で略して「八ッ場にゃがてんツアー」と呼んでいます。

また、天五色大天狗（あまごしきだいてんぐ）ですが、水没地の長野原地区の天狗岩神社や横壁地区の「お天狗さん」では、この天五色大天狗が祀られているということです。車両のラッピングについては町のマスコットキャラクター「にゃがのはら」や水没5地区の名勝・伝統行事や旧役場庁舎などが描かれています。

